

2026年度

外国人留学生入学者選拔要項

大学院音楽研究科（修士課程）

 武蔵野音楽大学

大学院を志す皆さんへ

武蔵野音楽大学大学院は、区分式の博士課程とし、前期2年の博士前期課程（以下「修士課程」という）と、後期3年の博士後期課程に区分しております。

各課程の目的

- 1 修士課程は、学士課程の教育成果の上に立ち、学校教育法施行規則第165条の2第1項第1号及び第2号の規定により定める方針（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）に基づき、音楽芸術についての深い学識と技術を授け、音楽家又は音楽研究者として必要な高度の能力を備えた人材の育成を目的とする。
- 2 博士後期課程は、音楽芸術の分野について広い視野に立ち、学校教育法施行規則第165条の2第1項第1号及び第2号の規定により定める方針（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）に基づき、その理論及び技術をさらに深く教授研究し、その深奥を究め、自立して芸術活動又は研究活動を行うに必要な能力を備えた音楽家又は音楽研究者を養成することを目的とする。

この外国人留学生入学者選抜では、修士課程の募集をします。

本学を志す皆さんは、《CAMPUS GUIDE 2026》を参考に、右記の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）をよく理解したうえで受験されるよう希望します。

武蔵野音楽大学は、本学の教育理念に共鳴し、本学での研鑽を望まれる皆さんを心から歓迎します。

大学院音楽研究科では、建学の精神および教育方針に基づき、入学に際して求めている探究意欲と能力をアドミッション・ポリシーに定めています。そして、この方針に則り、公正かつ妥当な入学者選抜を行い、国内外から広く学生を受け入れています。

アドミッション・ポリシー

<外国人留学生入学者選抜>

武蔵野音楽大学の建学の精神「〈和〉のこころ」および教育方針である「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」に共感する以下のような探究意欲と能力を備えた者を、入学者選抜によって選抜し受け入れます。

- 1 音楽芸術の分野についての高度な学識と技術の探究に、真摯に取り組む意欲のある者。
- 2 広い視野に立ち、創造的な演奏および研究活動を行うに必要な資質を備えた者。
- 3 本学の建学の精神と教育方針のもとで学修するに相応しい、豊かな人間性を有する者。

【博士前期課程（修士課程）】

アドミッション・ポリシーと試験科目との関連性

アドミッション・ポリシーに定めている資質や能力等は、入学者選抜に際し、各専攻に応じて高度な「専攻別課題」や「和声基礎」、「面接」等において審査し、評価しています。また、器楽専攻ピアノコラボレイティヴアーツコースは声楽家、器楽奏者と共に音楽を創り出していくピアニストの養成を目指しているコースであり、初めて見る譜面を、直ちに的確に演奏する能力が強く求められるため、「新曲視奏」を課しています。

外国人留学生入学者選抜では、本学大学院を志願した理由、入学後の研究計画、留学終了後の進路等について述べた「日本語作文」および研究に必要となる程度の日本語能力を、日本語による「面接」により確認しています。

入学者に求める各専攻・コースの研究に必要な探究意欲と能力

【器楽専攻】

《器楽コース》

演奏技術を錬磨し、より深い表現の可能性を探究するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文等を執筆し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つ演奏家や指導者として、高い完成を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

《ピアノコラボレイティヴアーツコース》

アンサンブルをおこなうピアニストとしての専門的知識・技術を研究するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文等を執筆し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つコラボレイティヴピアニストとして、より高い完成を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【声楽専攻】

《声楽コース》

歌曲・オペラなどの幅広い演奏技術の確立と、表現方法を探究するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文等を執筆し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つ声楽家や指導者として、高い完成を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【作曲専攻】

多種多様な曲種の作品を、自らの個性を十分理解して創作するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つ作曲家を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【音楽学専攻】

時代、地域、民族等により異なる多様な音楽をより深く調査・研究するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して音楽学に関する高度な専門的知識と実践的能力を備えた研究者を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【音楽教育専攻】

音楽が人間形成や文化の発展に寄与する役割を深く認識し、その実現を目指す実践的な能力と、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して音楽教育に関する高度な専門的知識を備えた音楽教育者、研究者を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

目 次

1. 募集専攻・コース	3
2. 募集人員	3
3. 出願資格	3
4. 試験科目	4
5. 試験日程	4
6. 出願手続	5
7. 合格発表	6
8. 入学手続	7
【在留資格「留学」について】	
9. 学費等について	8
10. その他	8
ヴィルトゥオーゾコースの受験について	9
ウェブ出願ガイド	10

専攻別課題

■器楽専攻

器楽コース

ピアノ	16
ピアノコラボレイティブアーツコース	16

器楽コース

オルガン	17
管楽器	18
打楽器	19
弦楽器	19

■声楽専攻 声楽コース	20
-------------------	----

■作曲専攻	20
-------------	----

■音楽学専攻	21
--------------	----

■音楽教育専攻	21
---------------	----

■器楽専攻、声楽専攻、音楽学専攻、音楽教育専攻 共通	21
----------------------------------	----

武蔵野音楽大学大学院(修士課程)外国人留学生入学者選抜における出願手続および選考方法等は、この要項に定めるとおりです。

本学大学院修士課程修了者には、「修士(音楽)」または「修士(音楽学)」の学位が授与されます。

武蔵野音楽大学大学院修士課程に入学を希望する外国人志願者(留学の目的をもって日本に入国する者)に対して、本入学選抜を実施し、これに合格した者の入学を許可します。

1. 募集専攻・コース

専攻・コース名等			専攻楽器名
器楽専攻	器楽コース	有鍵楽器	ピアノ、オルガン
		管楽器・打楽器・弦楽器	フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、マリンバ、打楽器、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ
	ピアノコラボレイティヴアーツコース		
声楽専攻	声楽コース		
作曲専攻			
音楽学専攻			
音楽教育専攻			

◇器楽専攻および声楽専攻ヴィルトゥオーゾコースについては、9ページの「ヴィルトゥオーゾコースの受験について」を参照してください。

◇入学期：2026年4月

2. 募集人員

入学者選抜区分	募集人員
大学院音楽研究科 修士課程(A日程・B日程)入学者選抜	65名
外国人留学生入学者選抜 大学院音楽研究科(修士課程)	

3. 出願資格

次の(1)～(4)に該当することが必要です。

- (1)日本国籍を有しない者。ただし、在留資格「永住者」を除く。
- (2)次の①～③のいずれかを満たす者。
 - ①外国において学校教育における16年の課程を修了した者(2026年3月までに修了見込みの者を含む)。
 - ②外国の大学等において修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者(2026年3月までに授与される見込みの者を含む)。
 - ③そのほか上記の者と同等以上の学力があると認められた者。
- (3)入学時に「留学」の在留資格を取得、またはこれに変更、更新できる者。
- (4)本学大学院における勉学研究に支障のない程度の日本語能力を有する者。
(授業等はすべて日本語で行われ、学位論文も日本語で作成しなければなりません。)

4. 試験科目

各専攻別に○印を付した試験を行います。

科 目 専 攻	実技試験	新曲視奏	和声基礎 (パス課題)	作品提出	小論文	英文和訳	専攻分野 筆記試験	口頭試問	面 接	書類審査
器 楽	○	○※	○	—	—	—	—	—	○	○
声 楽	○	—	○	—	—	—	—	—	○	○
作 曲	○	—	—	○	—	—	—	○	○	○
音 楽 学	—	—	○	—	○	○	○	○	○	○
音楽教育	○ (器楽・声楽)	—	○	—	○	—	○	○	○	○

※新曲視奏はピアノコラボレイティブアーツコース受験者のみ

◇面接では事前に提出された日本語作文と、それに基づく面接試験により、日本語能力試験「N2」程度の能力があるかどうか審査します。

◇書類審査は出願時に提出された書類によって行います。

5. 試験日程

(1)試験会場 武蔵野音楽大学 江古田キャンパス(東京都練馬区羽沢 1-13-1)

(2)試験期間 2025 年 12 月 6 日(土)・7 日(日)

(3)試験日程

専 攻・コ ー ス 名 等			12月6日(土)	12月7日(日)
器楽専攻	器楽コース	ピ ア ノ	実技試験	和声基礎、面接
		オ ル ガ ン	実技試験	和声基礎、面接
		管 楽 器	実技試験	和声基礎、面接
		打 楽 器	実技試験	和声基礎、面接
		弦 楽 器	実技試験	和声基礎、面接
	ピアノコラボレイティブアーツコース		実技試験、新曲視奏	和声基礎、面接
声楽専攻	声楽コース		実技試験	和声基礎、面接
作 曲 専 攻			実技試験	口頭試問、面接
音 楽 学 専 攻			英文和訳、専攻分野筆記試験	和声基礎、口頭試問、面接
音 楽 教 育 専 攻			実技試験、専攻分野筆記試験	和声基礎、口頭試問、面接

◇試験日程の詳細(試験時間等)については、11 月 28 日(金)にウェブ出願サイトで登録したメールアドレスに送信する「受験要領」で必ず確認してください。

◇実技試験の伴奏者・共演者について

- ①実技試験において受験曲に伴奏を付けて受験する場合、伴奏楽器はピアノに限ります。
- ②声楽の実技試験については、本学で選任した者がピアノ伴奏を担当するため伴奏者を同行する必要はありません。
なお、希望により伴奏者を同行することができます。この場合、本学園に勤務する大学教職員を伴奏者とすることはできません。
- ③器楽の実技試験において、ピアノ伴奏のある曲で受験する場合には、実技試験当日伴奏者を必ず各自で同行してください。この場合、本学園に勤務する大学教職員を伴奏者とすることはできません。
- ④ピアノコラボレイティブアーツコースの実技試験時の共演者は、必ず各自で同行してください。共演者は本学園に勤務する大学教職員を除きます。
- ⑤出願後に、やむをえず伴奏者および共演者を変更する場合は、11 月 21 日(金)16:50 までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けてください。それ以後の変更は原則として認めません。

6. 出願手続

手続方法等の詳細については、ウェブ出願ガイド(10～15 ページ)を確認してください。

(1) 出願期間・受験料・郵送先等

出 願 期 間	ウェブ出願(情報登録)期間：2025 年 10 月 16 日(木)10：00 から 10 月 23 日(木)23：59 まで 出願書類郵送期間：2025 年 10 月 16 日(木)消印から 10 月 25 日(土)必着まで(郵送受付のみ) ※日本国内から郵送の場合はレターパックライトで、日本国外から郵送の場合は EMS で郵送してください。
出 願 の 流 れ	①提出書類(各証明書・作文等)の準備 ②志願者の基本情報登録 ③顔写真データのアップロード、出願情報の登録 ④受験料の納入 ⑤出願書類の印刷、記入、郵送
受 験 料	40,000 円 受験料の納入について(13 ページ)を確認してください。 *クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーの決済方法の中からいずれかを選び、受験料を納入してください。なお、日本国外から出願する場合は、クレジットカードでの決済のみとなります。 *受験料の他に別途事務手数料が必要となります。 *一旦納入された受験料は返還しません。
出 願 書 類 郵 送 先	武蔵野音楽大学 入学者選抜事務室(学務課) 〒176-8521 東京都練馬区羽沢 1-13-1 TEL 03-3992-1119(直通) Academic Affairs Department, Musashino Academia Musicae: Admissions Office 1-13-1, Hazawa, Nerima-ku, Tokyo, 176-8521, Japan TEL +81-3-3992-1119(direct number)

(2) 出願書類

① 志願票	ウェブ出願サイトにて情報を登録し、受験料の納入後に志願票をダウンロードし印刷してください。
② 学歴等・受験曲届	ウェブ出願サイトにて外国人留学生入学者選抜大学院修士課程の「出願書類」をダウンロードおよび印刷し、消えない黒のボールペンを使用して、必ず本人が手書きで記入してください。 出願書類ダウンロード期間：8 月 1 日～10 月 23 日
③ 日本語作文	②と同様にウェブ出願サイトにてダウンロードし、印刷してください。 本学大学院を志願した理由、入学後の研究計画、留学終了後の進路等について、消えない黒のボールペンを使用し、800 字程度の日本語で本人が手書きで作成してください(パソコン等で作成したものは不可)。
④ ピアノ伴奏用楽譜	声楽専攻、音楽教育専攻(実技：声楽)志願者で、実技試験時に本学で選任した者によるピアノ伴奏を必要とする場合のみ(伴奏者を同行する場合は提出不要)。 A4 サイズ(縦)を 1 ページとし、コピーが鮮明な楽譜を提出してください。 伴奏に便利のように、開きやすく製本してください。製本に厚紙は使用しないでください。 表に曲名・氏名・声種を書いてください。 伴奏者に特別な指示(ブレス等)が必要な場合は、赤で記入してください。指示以外の書き込みは不可とします。

⑤ 作品	作曲専攻志願者のみ提出してください。 表に氏名を書いてください。
⑥ 小論文	音楽学専攻および音楽教育専攻志願者のみ提出してください。 表に氏名を書いてください。
⑦ 大学の卒業証明書 または 卒業見込証明書	出身大学が発行した証明書の原本。日本語または英語 1 通。 日本語または英語以外の証明書を提出する場合は、出身大学、大使館、公証処等の公的機関により翻訳された日本語または英語の翻訳文を原本に添付してください。 ※卒業証書ではありません。証書のコピーも不可。なお、学位証明書は必要ありません。 卒業見込証明書を提出した場合は、合格通知を受けた後に卒業証明書を入学者選抜事務室に提出してください。 卒業証明書の原本が提出できない場合は、卒業証明書の Certified True Copy*を提出してください。 出身大学で卒業証明書が発行できない場合は、卒業証書の Certified True Copy*を提出してください。
⑧ 大学の成績証明書	出身大学が発行した証明書の原本。日本語または英語 1 通。 日本語または英語以外の証明書を提出する場合は、出身大学、大使館、公証処等の公的機関により翻訳された日本語または英語の翻訳文を原本に添付してください。 成績証明書の原本が提出できない場合は、成績証明書の Certified True Copy*を提出してください。
⑨ パスポートのコピー	氏名・生年月日・国籍・パスポート番号・顔写真・有効期限のページのコピー(A4 サイズ)。 在留カードがない場合は、日本の出入国歴が記載されたページのコピー(A4 サイズ)。
⑩ 在留カードのコピー または住民票 (日本国内在住の場合)	在留カードの場合は、表・裏の両面のコピー(A4 サイズ)を提出してください。 住民票の場合は、国籍・地域・在留資格・在留期間・在留期間満了日が記載された「住民票の写し」の原本(出願 3 ヶ月以内に発行されたもの) 1 通。

*Certified True Copy：原本から正しく複製されたものであることを、出身大学、大使館、領事館、または公証処等の公的機関(日本語学校、翻訳会社を除く)が証明したものの。いずれも発行機関の公印が押されたものの以外は、認めません。

[出願についての注意事項]

- (1) 出願書類等を一括して、出願期間内に郵送してください。なお、一旦提出された書類は返還しません。
- (2) 提出する書類に記入漏れや不備がないよう出願前に必ず確認してください。
- (3) 各証明書の発行および公的機関での証明(Certified True Copy の作成)には時間がかかる場合がありますので、出願期間に間に合うように早めに書類の準備をしてください。
- (4) 中国の教育機関を卒業した方で、出身大学が発行した証明書の代わりに、CHSI(中国高等教育学生信息网)が発行する英文の「学歴認証報告書」および「成績認証報告書」を提出する場合は、出願期間内に CHSI から直接、本学入学者選抜事務室(nyushi@musashino-music.ac.jp)にメールで送信されるように申請をしてください。英文以外の認証報告書や志願者等が受領し本学へ転送した認証報告書は受理できませんので、ご注意ください。詳細は、CHSI の Web サイトを確認してください。認証報告書の発行には時間がかかる場合がありますので、出願期間に間に合うように早めに準備をしてください。
- (5) いかなる理由があっても出願期間内に全ての書類が提出されない場合は受け付けませんので、ご注意ください。

7. 合格発表

- (1) 合否発表日 2025 年 12 月 11 日(木)
- (2) 発表方法 ウェブ出願サイトの「合否照会」で合否結果を確認してください。
(掲載期間：12 月 11 日(木)16:00～12 月 13 日(土)16:00)
発表直後はサイトへのアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合は、しばらくたってからアクセスしてください。
また、あわせて受験者本人に、合否通知を郵送します。なお、通知の到着は発送日以降となります。
※電話等での問い合わせには、応じられません。

8. 入学手続

- (1) 学費等は合格者に郵送する「2026 年度外国人留学生入学手続要領」により、**2025 年 12 月 15 日(月)から 2025 年 12 月 25 日(木) 15 時**までに納入してください(期間内に納入がない場合は、入学の意思がないものとして入学許可を取り消します)。
- (2) 学費等のうち、授業料および施設費については、前期・後期の 2 回に分けて納入することができます。
- (3) 一旦納入された学費等は原則として返還しませんが、2026 年 3 月 31 日(火)[必着] までに、書面(様式は自由)により「入学辞退届」が提出された場合に限り、入学金を除く学費等を返還します。
- (4) 入学の許可を受けた者は、すみやかに留学生としての在留資格「留学」を取得またはこれに変更し、入学までに本学所定の入学手続きを完了してください。本学所定の奨学金を申請するには、「留学」の在留資格が必要です。

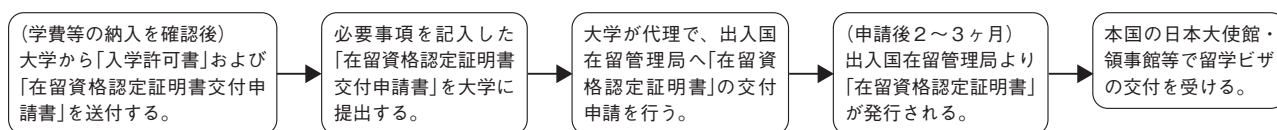
【在留資格「留学」について】

- ・日本の在留資格を有していない場合は、留学ビザの取得が必要となります。本学では、希望により在留資格認定証明書(Certificate of Eligibility)の交付申請を代理で行うことができます。なお、在留資格認定証明書の交付には 2～3 ヶ月を要する場合があります。在留資格認定証明書が交付されたら、入学許可書等の必要書類をそろえて、本国の日本国大使館・領事館等で留学ビザの交付を受けてください。また、在留資格認定証明書の交付が 4 月以降になる場合は、短期滞在で入国し、在留資格認定証明書の交付後に本国に帰国して手続きを行っていただくことになります。
- ・現在の在留資格が「留学」であり、本学への入学に際し在留期間の更新が必要な場合は、在留期間更新許可申請を行ってください。在留期間更新許可の申請は、在留期間が満了する 3 ヶ月前から申請することができます。また、在留期限が 4 月以降の場合は、現在所属する学校(日本語学校等)を卒業または退学後 14 日以内に「活動機関に関する届出(離脱)」を、また本学入学後 14 日以内に「活動機関に関する届出(移籍)」を出入国在留管理局に提出する必要があります。この届出は各自が行う手続きです。詳細は出入国在留管理庁 Web サイトを確認してください。なお、在留資格「留学」の活動を行わずに 3 ヶ月以上日本に滞在する場合は在留資格取消の対象となりますので、ご注意ください。
- ・「留学」以外の資格(短期滞在を除く)で滞在し、在留資格を「留学」に変更を希望する場合は、在留資格変更許可申請を行ってください。在留資格の変更は、申請してから許可がおりるまでに 1 ヶ月を要する場合があります。

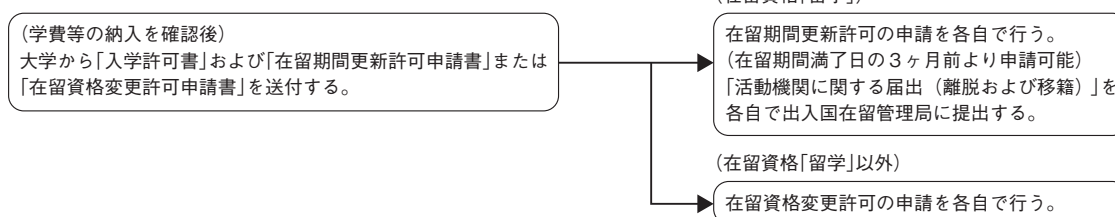
上記の申請手続きに必要な書類は、入学手続き完了後に郵送します。

入学手続き後の在留資格に関する申請の流れ

■在留資格を有していない場合



■在留資格を有している場合



9. 学費等について

学 年	専攻・コース		学 費			後援会費	納入金合計 (年額)
			入 学 金	授 業 料	施 設 費		
入学年次	器楽専攻	器楽コース	350,000 円	1,220,000 円	220,000 円	10,000 円	1,800,000 円
		ピアノコラボレイティヴアーツコース	350,000 円	1,220,000 円	220,000 円	10,000 円	1,800,000 円
		ヴィルトゥオーゾコース	350,000 円	1,270,000 円	220,000 円	10,000 円	1,850,000 円
	声楽専攻	声楽コース	350,000 円	1,220,000 円	220,000 円	10,000 円	1,800,000 円
		ヴィルトゥオーゾコース	350,000 円	1,270,000 円	220,000 円	10,000 円	1,850,000 円
	作曲専攻・音楽学専攻・音楽教育専攻		350,000 円	1,220,000 円	220,000 円	10,000 円	1,800,000 円
第2年次	器楽専攻	器楽コース	－	1,220,000 円	220,000 円	10,000 円	1,450,000 円
		ピアノコラボレイティヴアーツコース	－	1,220,000 円	220,000 円	10,000 円	1,450,000 円
		ヴィルトゥオーゾコース	－	1,270,000 円	220,000 円	10,000 円	1,500,000 円
	声楽専攻	声楽コース	－	1,220,000 円	220,000 円	10,000 円	1,450,000 円
		ヴィルトゥオーゾコース	－	1,270,000 円	220,000 円	10,000 円	1,500,000 円
	作曲専攻・音楽学専攻・音楽教育専攻		－	1,220,000 円	220,000 円	10,000 円	1,450,000 円

10. その他

- (1) 本学での授業は、すべて日本語で行われます。
- (2) 本学には、学業・人物ともに優れ、向学心あふれる学生に給付される「福井直秋記念奨学金」があります(修士課程2年次対象)。また、外国人留学生全員を対象とした「外国人留学生学生生活支援金」の制度を設けています。
- (3) 出願書類等の記載事項に虚偽があったときは、入学許可を取り消します。

ヴィルトゥオーゾコースの受験について

12月6日(土)、7日(日)に実施する外国人留学生入学選抜において、成績が一定水準以上で合格した者は、2026年3月6日(金)に実施するヴィルトゥオーゾコースの入学選抜を受験することができます。該当者には12月11日(木)に発送する本入学選抜の合格通知に「ヴィルトゥオーゾコース受験案内について(通知)」を同封します。

(1) ヴィルトゥオーゾコースを志願する場合の実技試験課題は、次のとおりです。

①器楽専攻ヴィルトゥオーゾコースを志願する場合は、「2026年度 武蔵野音楽大学 大学院音楽研究科 修士課程(A日程・B日程)入学選抜要項」の21ページから29ページに記載された器楽専攻ヴィルトゥオーゾコースに課せられた課題(器楽コースに課せられた課題を除く)を受験することになります。

②声楽専攻ヴィルトゥオーゾコースを志願する場合は、「2026年度 武蔵野音楽大学 大学院音楽研究科 修士課程(A日程・B日程)入学選抜要項」の29ページに記載された声楽専攻ヴィルトゥオーゾコースに課せられた課題(声楽コースに課せられた課題を除く)を受験することになります。

※ 曲目については、外国人留学生入学選抜で演奏する曲目と重複しないこと。

※ 上記の実技試験課題については、「2026年度 武蔵野音楽大学 大学院音楽研究科 修士課程(A日程・B日程)入学選抜要項」(6月下旬発行予定)を必ず確認してください。

「2026年度 武蔵野音楽大学 大学院音楽研究科 修士課程(A日程・B日程)入学選抜要項」は、以下のURLからご覧ください。

https://www.musashino-music.ac.jp/entrance/graduate/first_outline



(2) 外国人留学生入学選抜の合格者として所定の入学手続きを行っている場合、ヴィルトゥオーゾコースの入学選抜の受験料は20,000円となります。出願に関する詳細については、該当者に「ヴィルトゥオーゾコース受験案内」をメールで送信します。

(3) 外国人留学生入学選抜に合格した者が、ヴィルトゥオーゾコースの入学選抜に合格した場合は、改めて入学金を納入する必要はありません。ヴィルトゥオーゾコースに合格した場合は、外国人留学生入学選抜で合格したコースの授業料との差額を納入していただきます。なお、授業料については、本要項8ページのヴィルトゥオーゾコースの欄を参照してください。

(4) 外国人留学生入学選抜に合格し所定の入学手続きを行っている場合、ヴィルトゥオーゾコースが不合格であっても、外国人留学生入学選抜の合格が取り消されることはありません。

ウェブ出願ガイド

ウェブ出願サイト 利用前の準備

次の①～⑥を用意してください。

① インターネットに接続されている端末（パソコン・スマートフォン・タブレット）

パソコン	Windows：Google Chrome/Microsoft Edge/Mozilla Firefox（各最新版） Mac：Safari（最新版）
スマートフォン・ タブレット	iPhone・iPad：Safari（最新版） Android：Chrome（アプリ最新版）

② 受信可能なメールアドレス

志願者基本情報登録の際、メールアドレスの入力が必要となります。

フリーメール（GmailやYahoo!メール）または携帯電話等のアドレスを登録してください。

なお、ドメイン「@contact.mescius.com」、「@sbpayment.jp」、「@musashino-music.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。志願者基本情報の登録完了時、受験料納入完了時に登録したメールアドレスにメールが自動送信されます。

また、登録いただいたメールアドレスに入学者選抜に関する重要なメールを送信しますので、受信したメールは必ず確認してください。

③ PDFファイルを表示するためのアプリケーション

アドビ株式会社の「Adobe Acrobat Reader」を推奨します。

④ A4サイズが出力できるプリンタ

「志願票」「学歴等・受験曲届」「日本語作文（用紙）」等出願書類を印刷します。

⑤ 顔写真データの準備

顔写真の画像（デジタルカメラやスマートフォンで撮影した画像も可）を20KB以上3MB以下のjpg、jpegまたはpng形式のデータで準備してください。

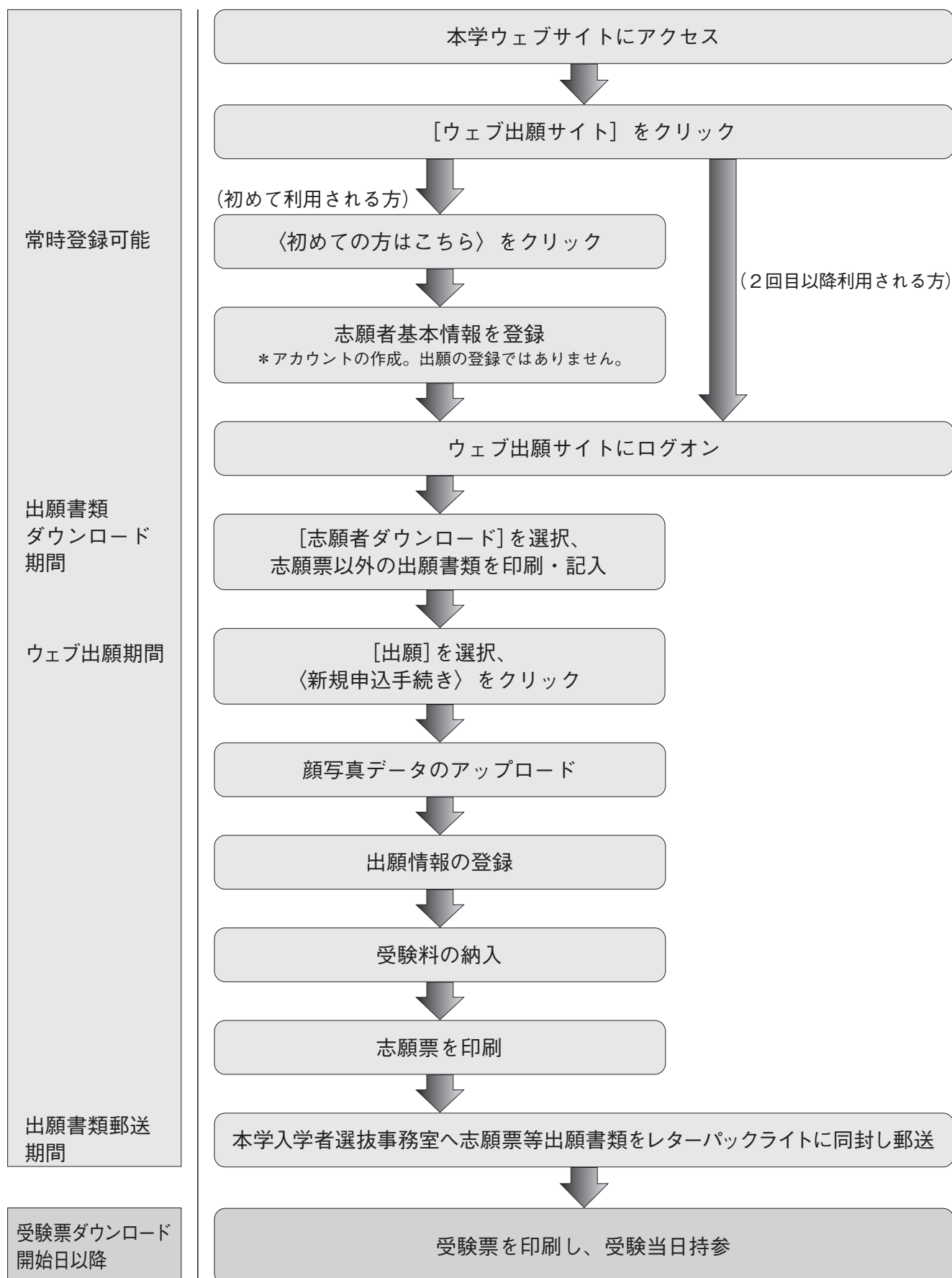
- ・直近3ヶ月以内に撮影したもの
- ・上半身、正面、脱帽、無背景（背景白、青または薄い色）
- ・明るく鮮明なもの

⑥ 出願書類郵送用の封筒

日本国内から郵送で出願する場合は、郵便局でレターパックライト（430円）を購入しておいてください。

日本国外から郵送する場合は、EMSで郵送してください。

ウェブ出願から
受験当日までの流れ



ウェブ出願

I. 志願者の基本情報登録

- ① 本学ウェブサイトアクセスし、「ウェブ出願サイト」のリンクをクリックすると、専用サイトにアクセスできます。

本学ウェブ出願サイト <https://lsg.mescius.com/musashino-music/app>



←スマートフォン、タブレットをご利用の方は、こちらの QR コードから
本学のウェブ出願サイトにアクセスできます。

- ② 〈初めての方はこちら〉ボタンをクリックし、志願者の基本情報（氏名・生年月日・メールアドレス・パスワード等）を登録します。

※メールアドレス・パスワードはログオン時に必要となりますので、忘れないようお手元に記録してください。

※パスワードは8文字以上で英数字を含めたものを設定してください。

「姓」「名」には、保護者情報を入力しないでください

必須 氏名

姓 武蔵野 名 音美

※簡易字体でご入力ください

必須 生年月日

XXXX / XX / XX

必須 メールアドレス

XXXX.XXX@XXX.COM

必須 パスワード

※半角英数字を含む8文字以上20文字以下

必須 パスワード (再確認)

☐ 来年度もこのメールアドレスを利用する

※ご登録のメールアドレスは本年度にのみ有効です。
来年度もこちらのメールアドレスを利用したい場合、チェックボックスにチェックしてください。

戻る 送信

- ③ 登録したメールアドレスに、「仮登録完了および本登録のお知らせ（本登録用の専用URL貼付）」のメールが送信されますので、URLをクリックし本登録を行ってください。

本登録完了後、登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ウェブ出願サイトにログオンします。

出願期間前に写真をアップロードする場合は、マイページの「写真管理」からアップロードすることができます（13ページ「II. 顔写真データのアップロード」参照）。

Ⅱ. 顔写真データのアップロード

- ① 「写真管理」画面にて、〈アップロード〉ボタンをクリックし、「◆写真アップロードの流れ」の手順に従い、顔写真データをアップロードしてください。サイズは画面上で調整できます。画面右のプレビューで写真データを確認し、必ず規定のサイズでアップロードしてください。
写真のアップロードが完了したら、〈保存〉ボタンをクリックし、〈次へ〉ボタンをクリックしてください。
- ② 顔写真データについて
 - ・直近3ヶ月以内に撮影したもの
 - ・上半身、正面、脱帽、無背景（背景白、青または薄い色）
 - ・明るく鮮明なもの

氏名：武蔵野 音美 生年月日：XXXX/XX/XX

① 顔写真について

1. 直近3ヶ月以内に撮影したもの
2. 一人で写っている写真で、上半身のみを大きめに撮影されたもの
3. 正面向きで、帽子・サングラスをつけていないもの
4. 背景や影がなく、髪型は白または薄い色のもの
5. 明るく鮮明なもの、逆光でないもの
6. 平素の顔と著しく異なるもの(口を開き顔が必要以上に見えているものは不可)

※アップロードファイルはjpg、png、またはtiff形式が必要。
※画像のサイズは2048KB以下、640以下にしてください。
※横縦と縦横の比率「3：4」が推奨。

アップロード

プレビュー

◆写真アップロードの流れ

- ① <アップロード>ボタンをクリックします。
- ② 「アップロードするファイルの選択」画面で写真を選択します。
- ③ 撮影された写真を確認し、必要に応じて<拡大縮小>ボタンをクリックします。

Ⅲ. 出願情報の登録（ウェブ出願期間内）

- ① ウェブ出願サイトにログインし、[出願] アイコンを選択、〈新規申込手続き〉をクリックすると「試験一覧」画面へ進みますので、出願する選抜区分を確認し、〈申込〉ボタンをクリックします。
- ② 「写真管理」画面にて、上記「Ⅱ. 顔写真データのアップロード」の要領に従い写真をアップロードし、〈次へ〉ボタンをクリックします。
(出願期間前に写真のアップロードが完了している場合は、アップロードした写真が表示されます。)
- ③ 画面に従い、出願情報を入力し、〈次へ〉ボタンをクリックしてください。
- ④ 入力内容に間違いがないことを確認し、〈上記内容で申込〉ボタンをクリックします。
(〈一時保存〉ボタンで入力中の内容を保存することができます。)
- ⑤ 「申込結果」画面が表示されるので、内容を確認してください。
また、〈各種印刷〉ボタンをクリックし、〈申込内容確認書〉を選択すると、出願申込内容確認書が印刷できます。

Ⅳ. 受験料の納入

- ① 受験料は、5 ページで確認してください。
- ② 申込内容を確認のうえ、〈お支払い〉ボタンをクリックして受験料を決済します。
次ページのいずれかの決済方法を選択し、画面の指示に従ってください。
 - ・受験料の納入期限は、ウェブ出願期間最終日の23：59です。
 - ・受験料の他に事務手数料(決済方法により金額は異なります)が必要となります。事務手数料はご本人負担となります。
 - ・日本国外から出願する場合は、クレジットカードでの決済のみとなります。
 - ・ウェブ出願期間内に受験料の納入が確認できなかった場合は、出願情報は無効になります。
 - ・受験料納入後は、登録内容の変更はできませんので、受験料納入前に登録内容に間違いがないか、必ず確認をしてください。納入後に登録内容(志願する専攻・コース・楽器等以外)を変更する場合は、入学者選抜事務室(電話 03-3992-1119)まで連絡してください。

[クレジットカード] ※日本国外から出願する場合はクレジットカード決済のみです。

[ペイジー]



*クレジットカード登録と同時に決済となり、その後の変更はできません
のでご注意ください。
*クレジットカードの名義人は志願者本人でなくても構いません。



*金融機関ATMまたは
ネットバンキング

[コンビニエンスストア]



*コンビニ決済を選択後、払込票を印刷するか払込伝票番号等を控え、選択したコンビニエンスストア
で支払いを行ってください。

- ③ お支払いが完了すると決済完了メールが送信されます。

出願書類郵送

I. 出願書類の印刷・記入

- ① 受験料の決済が完了すると、「志願票」（1ページ目）、「宛名シート」（2ページ目）がダウンロード可能となります。ウェブ出願サイトにログインし、[出願] アイコンを選択します。出願申込履歴にある〈各種印刷〉ボタンから「志願票」を選択し、志願票（PDF）をA4サイズ、カラーで印刷してください。なお、パソコンとスマートフォンでは表示が異なる場合があります。また、コンビニエンスストアで印刷する場合は、各コンビニエンスストアのネットプリントアプリをインストールする必要があります。
- ② 提出する書類については、5～6ページの出願書類を確認してください。
出願書類ダウンロード期間内にウェブ出願サイトにログインし、[志願者ダウンロード] アイコンより外国人留学生入学者選抜大学院修士課程の出願書類（PDF）をダウンロードし、各用紙をA4サイズで片面印刷してください。

II. 出願書類の郵送

〈日本国内から郵送の場合〉

レターパックライトの表面に「宛名シート」を貼付し、提出する書類に記入漏れや不備がないか、再度確認した後封入し、最寄りのポストに投函してください。

レターパックライトは郵便局にて購入可能（430円）です。レターパックライトの表面「はがして差出し」部分のシールを剥がし保管してください。記載されている番号にて郵便の追跡調査ができます。

〈日本国外から郵送の場合〉

提出する書類に記入漏れや不備がないか、再度確認した後封入し、EMSで郵送してください。

受験当日まで

受験票の印刷

出願書類郵送期間が終了し受付処理を行った後、受験番号を付番します。

受験票のダウンロード開始日は次のとおりです。ウェブ出願サイトにログインし、[出願] アイコンを選択します。出願申込履歴にある「受験票」欄の〈印刷〉ボタンをクリック（スマートフォンの場合は、〈各種印刷〉ボタンから「受験票」を選択）して受験票（写真付）（PDF）をA4サイズ、カラーで印刷し、点線で切り取り、試験当日持参してください。

受験票ダウンロード開始日 2025年11月28日（金）

合否照会

合否については、次の手順で確認できます。

- ①ウェブ出願サイトにログインし、「合否照会」を選択します。
- ②「合否」欄の〈結果を確認〉ボタンをクリックすると、合否結果が表示されます。

〈出願に関する問い合わせ先〉

武蔵野音楽大学 入学者選抜事務室 電話 03-3992-1119（直通） E-mail nyushi@musashino-music.ac.jp
問い合わせ対応時間 8：20～16：50（土日・祝日および大学休業日を除く）

〈システムに関する操作等の問い合わせ先〉

ログイン画面の[お問合せ]をクリックし、[システム・操作について]タブの[操作お問合せ]をクリックします。チャットサポート画面下部の[メールお問合せ]よりお問い合わせください。

メシウス株式会社

問い合わせ対応時間 9：00～12：00 / 14：00～17：00（土日・祝日および弊社休業日を除く）

専攻別課題

【器楽専攻】

器楽コース

■ピアノ 次の1. および2. (暗譜、繰り返しなし、演奏順は自由)

1. 課題曲 Chopin Etudes Op.10 または Op.25 から任意の1曲(ただし、Op.10-6 および Op.25-7 を除く)
2. 自由曲 任意の独奏曲(演奏時間10分程度。曲数は問わない。ただし、Chopin Etude を除く)

ピアノコラボレイティヴアーツコース

共演者は受験者が用意するものとし、試験当日必ず各自で同行すること(本学園に勤務する大学教職員は不可)。

■ピアノ 次の1. 2. および3.

1. 以下のa)、b) およびc) の各課題曲群から一群だけを選び、それぞれの指示にしたがって選択し演奏すること。
暗譜の必要なし。
 - a) L. v. Beethoven あるいは J. Brahms の任意のヴァイオリン・ソナタまたはチェロ・ソナタの第1楽章
(J. Brahms は、クラリネット(ヴィオラ)・ソナタも可)
 - b) 以下の①②③それぞれの条件に従って重複しない3曲を演奏すること。ただし、同一作曲家の重複は2曲までとする。
 - ① 以下に挙げる曲のうち1曲を選ぶ。
F. Schubert : Ganymed
R. Schumann : Mit Myrten und Rosen
G. Rossini : La promessa
 - ② 以下の作曲家群の歌曲作品から任意の1曲を選ぶ。
F. Schubert, R. Schumann, J. Brahms, H. Wolf, R. Strauss,
G. Rossini, O. Respighi, G. Fauré, C. A. Debussy, M. Ravel
 - ③ 自由選択による歌曲(作曲家および歌詞の言語は問わない。ただし、未出版の作品は除く)
 - c) 以下の①および②の課題曲からそれぞれ1曲計2曲。
 - ① W. A. Mozart の Le nozze di Figaro, Don Giovanni, Così fan tutte から任意のアリア1曲
 - ② 以下の課題曲から1曲
G. Puccini : Sì, mi chiamano Mimì, Che gelida manina, Quando me'n vo' 《La Bohème》
Vissi d'arte, vissi d'amore, E lucevan le stelle 《Tosca》
Un bel dì, vedremo 《Madama Butterfly》
P. Mascagni : Voi lo sapete, o mamma 《Cavalleria rusticana》
R. Leoncavallo : Si può? 《I Pagliacci》
G. Verdi : O don fatale 《Don Carlo》
Di Provenza il mar, il suol 《La Traviata》
G. Bizet : Près des remparts de Séville, La fleur que tu m'avais jetée,
Votre toast, je peux vous le rendre 《Carmen》
2. 任意の独奏曲 暗譜
特殊奏法を含むものは除く。5分程度でカットすることがある。
3. 新曲視奏
声楽あるいは器楽の独奏パート(1声部)を含む新曲を、楽曲全体のイメージが表せるようにピアノで適宜アレンジしつつ奏すること(17ページの例題を参照のこと)。

【例題】

♩ = 104
Dolce, ma leggero

Flute

mp

Piano

mp

7

Fl.

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3

Pno.

器楽コース

■オルガン 次の1.および2.計2曲(暗譜の必要なし、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度)

1. J. S. Bach のオルガン作品より任意の1曲
2. J. S. Bach 以外の作曲家による任意のオルガン作品1曲

※アシスタントが必要な場合は本学で用意する。試験当日にレジスタータイムを与える。

使用するオルガンの仕様 (事前に練習ができます)

Pedal		I. Hauptwerk		II. Schwellwerk		III. Solowerk	
1. Choralbass	4'	4. Mixtur	3f	9. Terz	1 3/5'	15. Klarinette	8'
2. Violon	8'	5. Larigot	1 1/3'	10. Octave	2'	16. Dolkan	8'
3. Subbass	16'	6. Blockflöte	2'	11. Quinte	1 2/3'		
		7. Principal	4'	12. Offenflöte	4'		
		8. Gedackt	8'	13. Rohrflöte	8'		
				14. Tremulant			

III/II III/I II/I III/P II/P I/P

【管楽器】

すべての管楽器とも、ピアノ伴奏のある曲で受験する場合は、試験当日必ず伴奏者を同行すること(本学園に勤務する大学教職員は不可)。

■フルート 次の1.および2.計3曲

1. 課題曲 次のa)およびb)
 - a) J. S. Bach : Sonate e moll BWV1034 第1楽章および第2楽章
 - b) W. A. Mozart : Konzert G dur K.313 第1楽章(カデンツァなし)
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む)

■オーボエ 次の1.および2.計2曲

1. 課題曲 W. A. Mozart : Konzert C dur K.314 (カデンツァを含む)
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■クラリネット 次の1.および2.計2曲

1. 課題曲 W. A. Mozart : Konzert A dur K.622
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■サクソフォーン 次の1.および2.計2曲

1. 課題曲 J. Ibert : Concertino da camera
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■ファゴット 次の1.および2.計2曲

1. 課題曲 W. A. Mozart : Konzert B dur K.191 (カデンツァを含む)
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■ホルン 次の1.および2.計2曲

1. 課題曲 W. A. Mozart : Konzert Nr.4 Es dur K.495 (カデンツァを含む)
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■トランペット 次の1.および2.計2曲

1. 課題曲 J. Haydn : Concerto E^b major (カデンツァを含む。Boosey & Hawkes 版)
使用楽器の指定なし。
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■テナー・トロンボーン 次の1.および2.計2曲

1. 課題曲 F. David : Konzertino Es dur Op.4
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■バス・トロンボーン 次の1.および2.計2曲

1. 課題曲 E. Bozza : Prélude et Allegro (A. Leduc 版)
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■ユーフォニアム 次の1.の3つの楽章および2.

1. 課題曲 D. Gillingham : Blue Lake Fantasies より
I. Firefly II. Moonlight Across the Water V. Party-Antics
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む。演奏時間は10分程度)

■**チューバ** 次の1.の中から任意の1曲、および2.計2曲

1. 課題曲 1曲を選び、受験曲届に記入すること。
 - a) P. Hindemith : Sonate
 - b) V. Persichetti : Serenade No.12 for Solo Tuba
 - c) R. Vaughan-Williams : Concerto for Bass Tuba
 - d) B. Broughton : Sonata for Tuba and Piano
2. 自由曲 任意の曲(協奏曲を含む)

【**打楽器**】

すべての打楽器とも、ピアノ伴奏のある曲で受験する場合は、試験当日必ず伴奏者を同行すること(本学園に勤務する大学教職員は不可)。

■**マリンバ** 自由曲 任意の独奏曲(協奏曲を含む。演奏時間 10 分以上 20 分以内。複数曲も可)

*任意の用紙(A4サイズ、横書き)に受験者氏名、使用楽器の種類、数および楽器等の配置を記入して、出願書類とともに提出すること。

■**打 楽 器** 自由曲 複数の種類の打楽器を使った任意の独奏曲(協奏曲を含む。演奏時間 10 分以上 20 分以内。複数曲も可)

*任意の用紙(A4サイズ、横書き)に受験者氏名、使用楽器の種類、数および楽器等の配置を記入して、出願書類とともに提出すること。

【**弦楽器**】

すべての弦楽器とも、ピアノ伴奏のある曲で受験する場合は、試験当日必ず伴奏者を同行すること(本学園に勤務する大学教職員は不可)。

■**ヴァイオリン** 次の1. および2. を演奏する(暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計 15 分程度)。

1. 課題曲 次の a) b) c) d) より 1 曲
 - a) J. S. Bach : Solo Sonate Nr. 1 g moll BWV1001 より Fuge
 - b) W. A. Mozart : Konzert Nr. 3 G dur K.216 第1楽章 カデンツァを含む
 - c) W. A. Mozart : Konzert Nr. 4 D dur K.218 第1楽章 カデンツァを含む
 - d) W. A. Mozart : Konzert Nr. 5 A dur K.219 第1楽章 カデンツァを含む
2. 自由曲 任意の独奏曲(ソナタを含む)

■**ヴィオラ** 次の1. および2. を演奏する(暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計 15 分程度)。

1. 課題曲 J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第4番 変ホ長調 BWV1010よりブーレ I, II (ヴィオラに編曲されたもの)
2. 自由曲 任意の独奏曲(ソナタを含む)

■**チェロ** 次の1. および2. を演奏する(暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計 15 分程度)。

1. 課題曲 次の a) b) c) よりいずれかのプレリュード 1 曲
 - a) J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007
 - b) J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第2番 ニ短調 BWV1008
 - c) J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009
2. 自由曲 任意の独奏曲(ソナタを含む)

■**コントラバス** 次の1. および2. を演奏する(暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計 15 分程度)。

1. 課題曲 K. D. Dittersdorf : Konzert E dur より第1楽章。カデンツァを含む。
2. 自由曲 ロマン派以降の協奏曲、またはソナタより第1楽章。カデンツァを含む。ソロチューニング、オーケストラチューニングいずれも可。

■ハープ 次の1. および2. を演奏する(暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度)。

1. 課題曲 F. J. Naderman : Sept Sonates Progressives pour la harpe から1曲を選択。
2. 自由曲 任意の独奏曲(ソナタを含む。曲数は自由)

【声楽専攻】

声楽コース

次の1. および2.

下記の指示に従って計5曲を選ぶこと。演奏曲は当日試験場入口に掲示する。演奏順は自由。

本学で選任した者が伴奏をするが、事前の伴奏合わせは行わない。なお、希望により、伴奏者を同行することもできるが、本学園に勤務する大学教職員は不可。

1. 課題曲

次のa)、b)、c)およびd)の作曲家群よりそれぞれ1曲、計4曲を選ぶこと。

- a) J. S. Bach、Händel、Gluck、Haydn、Mozart、Beethoven、Monteverdi、A. Scarlatti、Vivaldi、Pergolesi、Paisiello、Cimarosa、Lully、Rameau、Alyab'yev、Glinka
- b) Weber、Schubert、Loewe、Mendelssohn、R. Schumann、Wagner、Franz、Brahms、Rossini、Donizetti、Bellini、Verdi、Tosti、Berlioz、Gounod、Saint-Saëns、Delibes、Bizet、Massenet、Mussorgsky、Tchaikovsky、Rimsky-Korsakov
- c) Wolf、Mahler、R. Strauss、Pfitzner、Reger、Schönberg、Berg、Schoeck、Hindemith、Reutter、Fortner、Martin、Leoncavallo、Puccini、Mascagni、Cilea、Wolf-Ferrari、Respighi、Alfano、Pizzetti、Zandonai、Cimara、Dallapiccola、Fauré、Duparc、Debussy、Ravel、Honegger、Milhaud、Poulenc、Messiaen、Britten、Menotti、Rachmaninov、Prokofiev、Shostakovich
- d) 瀧 廉太郎、山田耕筰、成田為三、平井康三郎、中田喜直

2. 自由曲

1曲を選ぶこと(1. で選んだ曲を除く)。

*課題曲および自由曲の計5曲中には必ずアリア(オペラ、コンサートアリア、オラトリオまたはカンタータ)および歌曲を含むこと。

*歌詞はオリジナルが望ましい。全曲暗譜のこと。

*アリアは、オペラ、コンサートアリア、オラトリオ、またはカンタータのタイトルおよびアリア名を、下記の(例)に示すように原語で受験曲届に記入すること。

(例) Mozart 《Così fan tutte》 Come scoglio

*演奏時間を正確に記入すること。

【作曲専攻】

次の1. 2. および3.

1. 作品提出

自作品1曲。楽譜提出を基本とし、その音源(オーディオCD)を添えても良い。受験者氏名を記入し、出願書類とともに提出すること。

2. 実技試験

与えられた複数の素材(主題、動機または音列)から1つを選び、その素材で作曲する(7時間)。

3. 口頭試問

1. および2. についての口頭試問を行う。

【音楽学専攻】

次の1. 2. 3. および4.

1. 小論文

「大学院における修士論文の計画」と題した小論文を出願書類とともに提出すること(A4サイズ。字数制限なし。本人が日本語で作成したもの)。

2. 英文和訳

解答時間 120 分。語学辞書の使用可。ただし、電子辞書の使用は認めない。

3. 専攻分野筆記試験

音楽ないし音楽学に関わる基礎的な論述問題(400 字程度、解答時間は 40 分)を課す。

4. 口頭試問

1. 2. および3. についての口頭試問を行う。

【音楽教育専攻】

次の1. 2. 3. および4.

1. 小論文

「武蔵野音楽大学大学院音楽研究科で学ぶ意義」と題した小論文(内容は、主として入学後の研究内容と修了後のキャリア展望に関すること)を出願書類とともに提出すること(A4サイズの横書きで2000 字程度。日本語による自筆のもの)。

2. 専攻分野筆記試験

音楽教育に関する基本的な事柄についての問題を課す。日本の中学校や高等学校等における音楽の授業で用いられたり、音楽の教科書に記載されたりする、音楽や音楽教育に関する用語、人物名、楽器等、複数の事柄について各 60 字程度で記述する(解答時間は 40 分)。

3. 口頭試問

上記「1. 小論文」、「2. 専攻分野筆記試験」および入学後の研究計画に関する試問。

4. 実技試験

器楽または声楽

任意の独奏曲または独唱曲を演奏する(複数曲も可。演奏時間は5分程度とする)。

ただし、器楽実技の楽器は、3 ページの「1. 募集専攻・コース」の器楽専攻に掲げる楽器に限る。

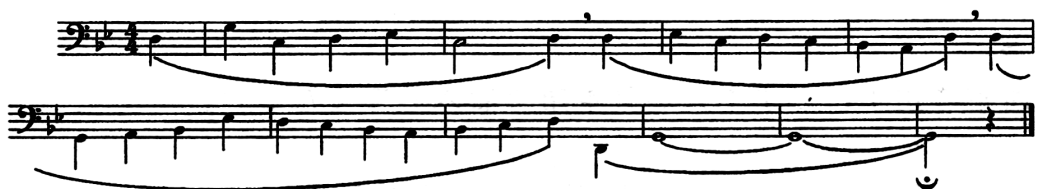
【器楽】ピアノ伴奏のある曲で受験する場合は、試験当日必ず伴奏者を同行すること(本学園に勤務する大学教職員は不可)。

【声楽】本学で選任した者が伴奏をするが、事前の伴奏合わせは行わない。なお、希望により、伴奏者を同行することもできるが、本学園に勤務する大学教職員は不可。

【器楽専攻、声楽専攻、音楽学専攻、音楽教育専攻 共通】

和声基礎 バス課題を実施する(90 分)。

例題



交通案内



江古田キャンパス



問い合わせ先

問い合わせ先	問い合わせ内容	電話番号
入学者選抜事務室[学務課]	入学者選抜全般について	03-3992-1119
学生・就職課	奨学金について	03-3992-1129
経理課	授業料、納入金等の納入について	03-3992-1254
広報室	入学者選抜要項請求について	03-3992-1125

武蔵野音楽大学大学院

えごだ 江古田キャンパス 〒176-8521 とうきょうと 東京都練馬区羽沢 1-13-1

武蔵野音楽大学ウェブサイト <https://www.musashino-music.ac.jp/>

